



特別展「生命大躍進」開催決定のお知らせ

国立科学博物館（館長 林 良博）では、平成27年7月7日(火)から平成27年10月4日(日)まで、特別展「生命大躍進」を開催します。

つきましては、広報について格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。
詳しくは、別添資料をご覧ください。

特別展「生命大躍進」

【会期】平成27年7月7日(火)～平成27年10月4日(日)

【会場】国立科学博物館 地球館特別展示室

【主催】国立科学博物館、NHK、NHK プロモーション

<本件担当者>

独立行政法人 国立科学博物館

事業推進部 企画展示課長 吉野 英男

〒110-8718 東京都台東区上野公園 7-20

TEL:03-3822-0111/FAX:03-5814-9899

<取材に関するお問い合わせ先>

特別展「生命大躍進」広報事務局（共同 PR 内）

担当：矢川・福羅・高井

〒104-8158 東京都中央区銀座 7-2-22 共同 PR 内

TEL:03-3571-5326 FAX:0120-653545

E-mail: seimeipr@kyodo-pr.co.jp

<速報リリース>

報道関係各位

2015年2月9日
国立科学博物館
NHK
NHK プロモーション

今年の夏はこれで決まり！ せいめいだいやくしん 特別展『生命大躍進』開催決定！ 2015年7月7日(火)～10月4日(日)／国立科学博物館

子どもから大人まで楽しめる！ 人類誕生に至る40億年の壮大な生命進化の展覧会！
生命の進化に関する代表的な化石が、かつてない規模で集結！

国立科学博物館、NHK、NHKプロモーションは、7月7日(火)から10月4日(日)まで、特別展「生命大躍進」を開催します。

生命はおよそ40億年という膨大な年月をかけて進化や絶滅を積み重ね、現在の姿を獲得してきました。その過程において飛躍的な進化を生命にもたらした“いくつかの重要な出来事”がありました。本展では、国内外から集めた貴重な化石標本に加え、精巧な復元模型や4K映像などを活用し、その“出来事”を分かりやすく紐解き、生命誕生から人類に至る脊椎動物の進化の道のりをたどります。監修は国立科学博物館の動物・地学・人類各研究部の研究者が担当するほか、国内外の研究者も参加する、これまでにないスケールの生命進化に関する展覧会となっています。

また、本展に先駆けてNHKでは、放送90年関連番組としてNHKスペシャル「生命大躍進」を5月から3回シリーズで、サイエンスアニメ「ピカイア！」を今春にそれぞれ放送する予定です。

今後、本展を監修する研究者が見どころを説明するプレス向け記者発表会なども、随時開催していく予定です。記者発表会にあわせて詳しい資料を改めて用意いたします。

是非、貴紙・誌におけるご紹介をご検討いただきたく、よろしくお願い申し上げます。

【開催概要】

- 名称：特別展「生命大躍進」
- 会場：国立科学博物館(東京・上野公園)
- 主催：国立科学博物館、NHK、NHKプロモーション
- 会期：2015年7月7日(火)～10月4日(日)
- 巡回予定：名古屋市科学館、愛媛県美術館、
大阪市立自然史博物館、岡山シティミュージアム



人間の祖先！？現在化石として見ることのできる最も原始的なせききく脊索動物「ピカイア」



シルル紀の海の支配者

「ウミサソリ」世界最大級標本

上) ピカイア (学名：ピカイア・グラシエンス)、
下) ウミサソリ (学名：アクチラムス・マクロフタルムス)
いずれも、ロイヤル・オンタリオ博物館蔵

日本初公開多数！世界の最重要化石の数々が奇跡の大集結！

カナダのロイヤル・オンタリオ博物館から5億4100万年前(カンブリア紀)の“バージェス頁岩動物群”の実物化石がやってきます。バージェス頁岩動物群とは、カナダのブリティッシュコロンビア州にあるバージェス頁岩の中から化石として発見された動物群で、カンブリア紀の化石が集中して発見され注目されました。本展ではこの中から、現在化石として見ることでできる最も原始的な脊索動物「ピカイア」や、カンブリア紀最強の捕食者「アノマロカリス」など、日本初公開となる貴重な化石が多数含まれています。また、シルル紀最強の捕食者「ウミサソリ」の2mを超える実物化石をはじめ、陸上へ展開したおよそ4億年前(デボン紀)の両生類、地上を支配した恐竜、恐竜絶滅後も生き抜いた哺乳類など、数多くの化石を展示します。さらに、オスロ大学自然史博物館から、全身の95%の骨格が残り、胃の内容物までもが見える4700万年前(始新世)の“奇跡”の霊長類化石「イーダ」の実物も日本初公開します。その他にも進化の背景にあるDNAに関する展示も盛り込み、子どもから大人までお楽しみいただける展覧会となります。



カンブリア紀の最強の捕食者
「アノマロカリス」



全身の95%の骨格が残る
“奇跡”の霊長類化石「イーダ」

上) アノマロカリス (学名: アノマロカリス・カナデンシス) ロイヤル・オンタリオ博物館蔵
Courtesy of the Royal Ontario Museum and Parks Canada. Photos: J.B.Caron © ROM.
下) イーダ (学名: ダーウィニウス・マシラエ) オスロ大学自然史博物館蔵
Photo: Per Aas, Natural History Museum, University of Oslo, Norway

— 展覧会に関するお問合せ —

特別展「生命大躍進」広報事務局(共同PR内): 矢川・福羅・高井
TEL: 03-3571-5326 FAX: 0120-653545 Email: seimeipr@kyodo-pr.co.jp
〒104-8158 東京都中央区銀座7-2-22 共同PR内

【関連番組】

放送90年 NHKスペシャル『生命大躍進』

<放送予定:2015年5月~3本シリーズ>

40億年前の地球最初の生命から私たち人間にまで、一度も途切れることなくつながっている命の記録、DNA。その中には私たちの祖先に当たる古代生物たちの確かな“痕跡”が残されている。信じがたい幸運や、想像を絶する大絶滅をこえるといった波乱万丈のドラマの末、進化の大躍進を成し遂げてきた“私たちの物語”とは? NHKスペシャル「生命大躍進」では、遙かな時を超えた壮大な進化の物語を3回シリーズで描く。



5億年前の地球を支配したアノマロカリス(CG)/DNA~生命40億年の進化の記憶が刻まれている(CG)/ヤンチュアノサウルス(CG)



ピカイア!

<放送予定:2015年春 Eテレ(15分×13本シリーズ)>

進化の面白さと生物多様性の大切さを伝え、地球環境を守る心を育てる
サイエンスアニメ。 ©NHK・NED・IG・OLM

—番組に関するお問合せ— NHK広報局広報部・櫻井 TEL:03-5455-2575 FAX:03-3465-5009

特別展『生命大躍進』広報画像申込書

- 広報画像のご使用は、本展をご紹介いただける場合に限りさせていただきます。それ以外のご使用はご遠慮ください。
- 広報画像は、全図で使用してください。部分使用や画像に文字や他のイメージを重ねることはできません。
- 広報画像をご使用の際は、「画像内容」と「クレジット」を必ずご記載ください。
- 下記以外の広報画像を希望される方は、広報事務局(TEL:03-3571-5326)までお問合せください。
- 本展をご紹介いただけましたら、掲載紙・誌、同録 DVD 等を、広報事務局までご送付いただけますようお願い申し上げます。WEB サイトの場合は、ご掲載時に URL をお知らせください。
- 掲載前に、校正紙をお送りください。お送りいただけない場合、掲載内容についての責任は当方では負いかねます。

貴社名		
メディア名/部署名	/	
御担当者		
住所	〒	
連絡先	TEL	FAX
E-mail(データ送付先)		
掲載予定日	月 日 (号)	
通信欄		

< 月 日 時頃までに画像送付 >

希望作品画像 No		
①		② 
	③ 	④ 
No	画像内容	所蔵先・クレジット
①	ピカイア(学名:ピカイア・グラシエンス)	ロイヤル・オンタリオ博物館蔵
②	ウミサソリ(学名:アクチラムス・マクロフタルムス)	©Royal Ontario Museum
③	アノマロカリス(学名:アノマロカリス・カナデンシス)	※①~③は同じクレジットになります。
④	イーダ(学名:ダーウィニウス・マシラエ)	オスロ大学自然史博物館蔵 Photo Per Aas Natural History Museum University of Oslo Norway

※学名の表記については、必須ではございません。